



## HAPI MKII FIRMWARE

最新のファームウェアをダウンロードして使用してください:

<https://www.merging.com/hapi>

Hapiのファームウェアバージョンを確認するには、Hapi の Setup > System info ページを開き、インストールされているファームウェアバージョンを確認します。また、ANEMAN または MTDDiscovery を開き、MkIIアイコンにマウスポインタを合わせることでファームウェアを確認できます。

### アップデートの手順

1) <https://www.merging.com/support/downloads#current-hapi-mk-i-i-downloads> で新しいファームウェアをチェックしてください。

2) MT DiscoveryまたはANEMANからHapiを右クリックし、**Maintenance Page** を選択する。

Note: アップデートには [Google Chrome](#) を使用してください。Safariは推奨外です。

3) アップデートが完了して“Reboot” のメッセージが表示されるまで中断しないでください。

Merging 社では、最新のファームウェアへのアップデートを推奨しています。アップグレード手順の詳細は、[Hapi MkIIのユーザーマニュアル](#)に記載されています。

Note: Hapi MKIIIはメンテナンスモードのアップデートを必要としません。

### REQUIREMENTS

- ANEMAN 1.3.0 以降
- MAD 1.0.6 HotFix 以降 (MAD 2.0 を推奨)
- MT Discovery 13.1 以降

## FIRMWARE UPDATES HISTORY

### Firmware\_1.7.0b59675– Release Date: 21.10.2024

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- **重要:** パーティションのサイズ変更手順のため、ファームウェアの更新に時間がかかります。ファームウェアの更新は、完全に完了して成功するまで中止しないでください。進行状況バーには更新の2つのフェーズが表示されます。
- **Improvements:** 56/64 未満のアクティブ チャネルの MADi 信号をロックするための MADi サポート。
- **Improvements:** SDP:a=mid アトリビュートを medi description の末尾に移動
- **Improvements:** ZMAN: ネットワーク セキュリティ
- **Improvements:** NMOS の信頼性
- **Improvements:** LAWO HOME の信頼性
- **Fixed:** PreAmps Zhi サポートの処理の問題
- **Fixed:** MADi モードを変更すると、Sync が常に新しいモードに切り替わらない
- **Fixed:** 一部の更新で Rescue ファームウェア モードが失敗することがある
- **Fixed:** ch 9 以降での peering の問題

**Firmware\_1.6.3.58708 – Release Date: 06.27.2024**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Improvement: 将来のホスティングのためにファームウェアのパーティションのサイズを変更
- Fixed: ディスカバリーの信頼性向上
- Fixed: ストリーム コネクションの信頼性向上
- Fixed: NMOSの信頼性向上
- Fixed: LAWO HOME の信頼性向上

**Firmware\_1.6.2b57529– Release Date: 02.20.2024**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Improvement: OLEDディスプレイの明るさを調整して寿命を伸ばしました
- Improvement: 将来のホスティングに備えてファームウェア パーティションのサイズを変更
- Improvement: Advanced ページの PTPv2 アナウンス メッセージ間隔を拡げました
- Improvement: NMOS: 非オーソライズ DNS の場合にドメイン モードが解決されない
- Fixed: NMOSによる再接続時の信頼性が向上
- Fixed: 再起動/再起動時のストリームの切断
- Fixed: ZMAN デバイスの公開タイミングの問題
- Fixed: ZMAN カスタマイズ: Advanced ページにメーカーのロゴを表示

**Firmware\_1.5.7b56838– Release Date: 12.04.2023**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Improvement: MADI output Mirror mode MADI Coaxial と Optical は同じ信号を出力します。
- Improvement: LAWO HOME インテグレーション サポート
- Fixed: Session Sync で 32 stream に制限されていた > 64 stream までサポート
- Fixed: 不完全な接続でのオーバーフローに対する MDNS 保護
- Fixed: Home PreAmps リコール
- Fixed: RAVENNA/AES67 Discovery タイミングの問題

**Firmware\_1.5.6b56450– Release Date: 17.10.2023**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Improvement LAWO HOME インテグレーションとサポート
- Improvement MADI Lock の信頼性
- Fixed. ロータリーエンコーダー OLEDでのプッシュ選択がうまく動作しない
- Fixed. Discovery の問題 再起動が必要だった
- Fixed. 特定の場合に MADI ループが内部同期で透過的ではなかった

**Firmware\_1.5.1b55774– Release Date: 17.07.2023**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- New. LAWO HOME サポート
- Fixed. NMOSポートの変更が可能
- Fixed. PeeringメニューにLoopbackが表示される
- Fixed. Remote Web AccessでPreAmpのゲインをタイプ入力するとフリーズする

**Firmware\_1.4.11b55319– Release Date: 01.06.2023**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Improvement. アップデート手順終了(リブート)までのファームウェアアップデートの信頼性
- Fixed NMOS インスタビリティ
- Fixed Peering の信頼性
- Fixed Low Buffer サイズ(16 samples)で遅延が大きくなる
- Fixed ZMANのブートの問題
- Fixed ADATの信頼性

**Firmware\_1.4.6\_53393– Release Date: 20.10.2022**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Improvement. 最新世代のADモジュールの改良により、デバイスが同期されていないときはミュートされるようになりました。これは、再同期時のノイズを回避するために実装されたものです。影響を受けるモジュールは以下の通りです。
  - AKDv2
  - ADAv2
  - ADAv3 (run 5>)
- Improvement. 64までのストリームをサポートしました(以前は32まで)
- Improvement. PTPロックの信頼性向上とMute(アンロック時)
- Improvement. NMOS Nevision サポート
- Improvement. Peeringの信頼性向上とタイムアウトフリー
- Fixed. ST2022-7モードで、SAPのシングルワイヤーソースのストリームが誤ったインターフェースで聴かれていた。
- Fixed. 名前にスペースがあると誤ったSDPを生成する問題(RAV-1643)
- Fixed. THD-Nノイズの問題
- Fixed. ADAモジュールのDCオフセットの問題
- Fixed. MADIオプティカルのストリームがコラプトする問題(TXとRX)
- Fixed. ADAT/SPDIFのハイサンプリング時の信頼性
- Fixed. ADAv2(run5>)の長時間のDSDでの信頼性

**Firmware\_1.4.2b51894– Release Date: 18.05.2022**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- New. ADA8S/P run5 Premium サポート
- Improvement. アドレスとゲートウェイが同じサブネットにあることを検証する。
- Improvement. モジュール検証の信頼性向上
- Fixed. Dante SAP Source をディスカバーしない
- Fixed. ADA8S と ADA8P モジュールの温度による安定性
- Fixed. Advanced ページ マルチインターフェースモジュールで全てのインターフェースがリンクアップをレポートする

**Firmware\_1.4.0b50895 – Release Date: 23.02.2022**

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- New Modules revision ADA8S, ADA8P run5 以降のサポート
- Improvement. NMOSの信頼性向上
- Improvement. Slot2に挿したDA8基板が時々認識されない



- Improvement. ADA8S, ADA8P モジュールの認識性向上
- Improvement. Advanced ページの PTP タブに Audio Clock Reading が加まりました
- Improvement. Hapi MkIIの基板認識精度(特にDA8 run11)
- Fixed MADIでクリックが入る
- Fixed SPS two ports no longer advertise Bonjour after connection/disconnection
- Fixed RJ45 を外した/繋いだ後にデバイスが Advertising する問題
- Fixed PTPドメインが変わった時にASIOクロックがアップデートされない問題
- Fixed Peering の信頼性とドロップアウトの問題
- Fixed DA (Run 6以降)が動作しない問題
- Fixed SAP と SDP の問題
- Fixed OLEDディスプレイのブライトネスコントロール

### Firmware\_1.2.4.48118 – Release Date: 2nd July 2021

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Improvement. ADA8S/Pモジュールのファームウェアアップデートの信頼性向上
- Improvement. ピアリングの信頼性
- Fixed DSDモジュールでのピアリングノイズの問題
- Fixed ピアリングの切断防止
- Fixed コーデックをDSD128からPCMに設定した際に、ソースのコーデックが間違っている問題
- Fixed DA8 run 5: セットアップ→モジュール→DA: "Max Level "が無効になる問題

### Firmware\_1.2.1\_47381 Date May 4th 2021

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Fixed OLEDでAKDG8Dのモジュールタイプが正しくレポートされない
- Fixed AKDG8Dモジュールの Att パラメータがOLEDに表示される
- Fixed 一部のサンプリングレートでワーククロック入力にロックできない
- Fixed ST2022-7のストリームの状態が正しくない(短時間の場合)。
- Fixed Horus/Hapi/AnubisのバーチャルMIDIポートがロードされない
- Fixed PreAmpsのリモートとMIDI Dinの問題を解決
- Fixed WebAppのメーターページ: AESのピークメーターが存在しない
- Fixed IS-05レシーバーをパッチングする際のNMOSヌル値の起動時間
- Fixed ZhiとZloのPreAmpsパラメータが一部のモジュールで有効にならない。

### Firmware\_1.2.1\_47023 - Deployment firmware

すべてのモジュールが適切に検出されることを確認するために、このファームウェアアップデート後にHapiを完全にシャットダウンして再起動してください。

- Hapi MKII deployment firmware



## HAPI MkII TROUBLESHOOTING

### Merging Knowledge Database:

<https://confluence.merging.com/display/PUBLICDOC/Merging+RAVENNA+devices>

Hapiウェブアクセスページを開くことができない場合は、こちらの回避策に従ってください。

<https://confluence.merging.com/pages/viewpage.action?pagelId=29557332>

### Rollback Firmware

以前のファームウェアバージョンにロールバックする必要がある場合は、以前の Hapi MkII用ファームウェアをアップデートしてください。

### Hapi Firmware update にリモートでアクセスできない場合

手順:

1. ANEMAN(1.3.0以降)または MT Discovery(v1.3.1以降)を起動します。
2. Hapi MkII がエントリーに表示されない場合、システムを再起動してください。
3. ウイルス対策ソフトやパブリックファイヤーウォールを無効にしてください。
4. それでも表示されない場合、Hapi MkII に接続しているネットワークポートが DHCP になっていることを確認してください(Hapi User Manual を御覧ください)。

上記がうまくいかない場合は、ChromeブラウザからHapiに直接アクセスしてみてください。

5. まず、Hapiがイーサネットでシステムに接続されていることを確認してください。
6. カテゴリ5Eまたは6のイーサネットケーブルを使用していることを確認してください。
7. Hapi OLED画面の Setup > Network で、書かれているIPアドレスを確認してください。
8. このアドレスをChromeブラウザに入力し、その後には **:8080** を入力します。  
例: 169.254.182.31:8080

これで、Horusのリモートメンテナンスページにアクセスでき、Hapiのファームウェアをアップデートすることができるはずです。

それでもまだHapiにアクセスできない場合や、ファームウェアアップデートの実行に問題がある場合は、Merging Support [support@merging.com](mailto:support@merging.com) までお問い合わせください。

### Firewall and Antivirus:

#### Windows ファイアウォール:

Windows ファイアウォールは、MassCore と Horus/Hapi 間の通信をブロックする可能性があります。パブリックネットワークのファイアウォールを無効にすることをお勧めします。

手順:

1. Windows のコントロールパネル > Windows ファイアウォール を選択します。
2. パブリックネットワークの項目で「Windowsファイアウォールをオフにする」を選択する。

#### アンチウイルスを無効にする

AvastやSophosなどのアンチウイルスは、Horus & Hapi discoveryやRAVENNA I/O Connectionsをブロックすることが知られています。

### RAVENNA

MassCore ユーザーは、システム起動/ログイン後、Horusがオンラインになって MT Discovery に表示されるまで少し待つ必要があるかもしれません。